

## 国語

### 「国語」の出題意図

中等教育段階までに身に付けてきた、国語を適切に表現し的確に理解する能力を評価する。また、思考力、想像力、言語感覚、言語文化に対する関心についても、評価の範囲とする。

「現代文」においては、人間の生き方、自然と人間のつながり、社会と人間のつながり、芸術・文学、文化・文明、言語などに関する文章を取り上げ、筆者の独自の考えを読み取り、科学的、論理的に思考し、表現する力を問う。

古典（「古文」「漢文」）においては、古典の本質的な価値や古典享受の現代的意義について考えるのに適した文章を取り上げ、古人のものの方・考え方などを読み取ること、作品を支えている時代・社会・文化などと関連づけて考えること、古典特有の構成・展開、文語のきまり、訓読のきまり、ならびに語句の意味・用法などを理解すること、を評価の観点とする。

なお、解答の文章については、以下の点を評価する。

- ・ 問題文の内容を叙述に即して正確に読み取り、理解したことを、それぞれの設問の意図に沿って表現しているか。
- ・ 指示された字数で設問の意図に沿って文中の語句を使い、的確・簡潔にまとめているか。
- ・ 「主語―述語」のきちんと呼応した文になっているか。
- ・ 接続表現の使い方は適切か。
- ・ 誤字・脱字がないか、など

### 現代文

問題文は、動物倫理をめぐる現代の代表的な議論の中から、「功利主義」「義務論」「徳倫理」のそれぞれの立場から論を展開している、

シンガー、レーガン、ハーストハウスの各論者の議論を紹介し、三者の相違点と共通点について述べたものである。「功利主義」「義務論」「徳倫理」に基づくそれぞれの動物の扱いに関する考え方を把握したうえで、筆者の論旨を読み取り、設問の意図に沿って適切に表現する力を問う。

問一 文脈上の意味を理解した上で、その意味に合った適切な漢字の読み書きが正確にできるかどうかを問う。

問二(一) 「功利主義」「義務論」「徳倫理」に基づく動物の扱いに関する考え方について、相違点を把握しながら、簡潔にわかりやすく説明できるかどうかを問う。

問二(二) 「工場畜産」について、「動物のもつ内在的な能力」に注目した場合と、「行為者である人間の性格という側面」に注目した場合について、論理構造を踏まえ、具体的にわかりやすく説明できるかどうかを問う。

問三 動物を倫理的配慮の対象と見なすシンガーやレーガンの動物理解を簡潔に提示した上で、それとは対照的に食肉を肯定する動物理解について、論理構造を踏まえ、具体的にわかりやすく説明できるかどうかを問う。

### ㉓ 古文

江戸時代の随筆である本居宣長『玉勝間』に収められている「から国にて孔丘が名を忌むこと」を題材にして、古文の基本的な読解力を問う。本文の内容を踏まえつつ、設問の意図に沿って適切に表現する力を問う。

問一 傍線部に含まれる重要語句の意味や用法について正確に理解し、文脈に合わせて適切に現代語訳できるかどうかを問う。

問二 本文の文脈を把握した上で、指示語の内容を補い、助動詞や古語の意味をpushきえてわかりやすく現代語訳できるかどうかを問う。

問三 本文の文脈を把握した上で、指示語の内容を補い、古語の意味を押さえ反語表現に注意しながらわかりやすく現代語訳できるかどうかを問う。

問四 筆者本居宣長が、清朝における孔子に対する避諱の事例を通して中国人の文化をどのように評価していたのかについて、本文全体の趣旨を踏まえたうえで正確に説明できるかどうかを問う。

### 三 漢文

司馬光『資治通鑑』中の文章を題材にして、漢文の基本的な知識及び読解力を問う。王烈の教化を受けた盗人の行動の変化を正確に読み取れるかどうかに着眼して出題した。

問一 問題文全体の内容を正確に読み取った上で、指示語の内容を正しく理解できているかどうかを問う。

問二 冒頭の事件を正確に読み取った上で、傍線部に含まれる漢文の慣用表現を理解できているかどうかを問う。

問三 布を盗人に贈った理由について、王烈の発言を正しく読み取り、指定字数の範囲内でまとめられるかどうかを問う。

問四 漢文書き下しに必要な基本的事項および漢文の慣用表現について理解できているかどうかを問う。

問五 「事」が表す老人の剣についてのエピソードを正確に把握し、適切な表現を用いて現代語訳ができるかどうかを問う。